

[様式1]

令和元年度 部局経営方針

部局名	建設部	部局長名	古谷 政幸		
部局の経営資源	職員数 (人)	現計予算額 (千円)		令和元年度中に策定した計画 (根拠法令等)	
	正職員	54	一般会計	2,286,065	日向市立地適正化計画(都市再生特別措置法第81条) 財光寺南土地区画整理事業 事業計画・実施計画の変更(R元~2年度) (土地区画整理法第55条第13項) 駅周辺土地区画整理事業 事業計画・実施計画の変更(R元~2年度) (土地区画整理法第55条第13項) 「日向市橋梁長寿命化修繕計画(見直し)」
	再任用職 任付職	1	特別会計	429,323	
	嘱託員	1	前年度繰越額(千円)		
	臨時職員	5	一般会計	464,540	
	災害派遣		特別会計	2,668	
総合計画に基づく部局の経営戦略	<p> ≪基本目標≫ 本格的な少子高齢・人口減少社会に向けて、本市における地方創生の実現に向けた将来の都市構造を構築するため、総合計画に定める「快適で魅力ある機能的な住みやすいまちづくり」を基本目標とします。 </p> <p> ≪取り組み内容≫ 居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の誘導と、地域公共交通網の再編との連携により、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の基本方針のもと、持続可能なまちづくりを推進し、生活利便性の維持・向上、地域経済の活性化を目指します。 </p> <p> 具体的に、次のことに重点的に取り組みます。 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画的な「都市空間」の形成 2. 「安全・安心」で産業振興の向上に直結する「利便性の高い道路整備」と老朽・耐震化対策 3. 生活の質を高める「都市基盤整備」や「まちなか」の賑わい創出 4. 快適な「住宅環境」の整備 5. 花と緑あふれる美しい「景観形成」と保全活動の推進 				

【成果と課題】**【成果】**

本格的な少子高齢・人口減少社会に対応した持続可能な将来都市構造を構築するため、総合計画に掲げる「快適で魅力ある機能的な住みやすいまちづくり」に取り組みました。

1. 計画的な「都市空間」の形成

・人口減少や高齢化社会に対応した公共交通機関と連携した「コンパクト＋ネットワーク」型の都市構造の構築を図るため、令和2年度中の策定を目指して「日向市立地適正化計画」の策定に取り組みました。

2. 「安全・安心」で産業振興の向上に直結する「利便性の高い道路整備」と老朽・耐震化対策

- ・「日向市橋梁長寿命化修繕計画」等に基づき市道や橋梁の維持補修等を実施しました。
- ・市道整備実施計画に基づき市道の改良工事を実施しました。
- ※国、県に対して早期完成及び早期着工に向けた要望活動を行いました。
- ・東九州自動車道の全線開通及び暫定2車線区間の4車線化
- ・九州中央自動車道(九州横断自動車道延岡線)の早期整備
- ・国道10号の長江交差点から木原交差点(約1.2km)4車線化の早期完成
- ・国道327号(切瀬)の急カーブ区間の改良、永田バイパスの早期整備及び永田～鶴野内への延伸
- ・国道446号(多武ノ木地区～児洗地区)の早期整備
- ・県道東郷西都線の早期整備

3. 生活の質を高める「都市基盤整備」や「まちなか」の賑わい創出

- ・長期化が課題となっている2地区の土地区画整理事業については、早期完成に向けて重点的に取り組みました。
- ・財光寺南地区では、浸水箇所の解消など良好な住環境の整備を図るため、家屋移転(21戸34棟)に取り組みました。
- ・日向市駅周辺地区では、地元商店街や市民イベント団体等と連携を図りながら、中心市街地の活性化に取り組みました。また、県道土々呂日向線(本町区間)の完成を目指し、関連する建物移転(4戸6棟)に取り組みました。

4. 快適な「住宅環境」の整備

- ・周辺の生活環境に深刻な影響を生じている特定空家等の指導に取り組むとともに、危険空家の除却に対する費用の助成を行いました。
- ・地震災害に備え、木造住宅の耐震診断、耐震補強に要する費用の助成及び危険なブロック塀等の除却補助を行いました。
- ・「日向市公営住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した外壁等の改修や高齢者向け住戸へ改造するための設計を実施しました。

5. 花と緑あふれる美しい「景観形成」と保全活動の推進

- ・市民との協働による地域資源を生かした「緑花事業」に取り組むことで、花と緑があふれるまちづくりを実施しました。
- ・平岩まちづくり協議会の「金ヶ浜園地」における緑花活動が認められ、全国花のまちづくりコンクール「団体部門」(提唱:農林水産省・国土交通省)を受賞しました。

【課題】

- ・厳しい財政状況のなか各種事業の執行において、事業期間が長期化している状況にあります。
- ・選択と集中による事業執行や有利な補助事業の活用等により、円滑な事業の推進や施設の維持管理を図り、「安全・安心」で「快適で魅力ある機能的な住みやすいまち」の実現に努めます。

総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

(建設部)

重点戦略								
重点プロジェクト								
基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
【重点戦略2】 活力を生み出すにぎわいづくり戦略					若者が魅力を感じる活力に満ちたまちをつくります。			
2-3 新たな人が集まる“交流”促進プロジェクト					令和元年度の主な取組内容			
5 社会 基盤	5-4 美しい景観 の保全と形 成	③花と緑あ ふれるまち づくりの推進	全市緑花 推進事業	市街地 整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日豊海岸線を中心に展開してきた眺望スポットについて、適正な維持につながる活動を進めます。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元と意見調整を図り、金ヶ浜園地5ヵ年整備計画を作成し、9月までに県事業としての整備要望を行います。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日向岬及び大王谷遊歩道の眺望スポットにおいて、維持管理業務の委託契約を進め、年度内の完了を目指します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・7月に金ヶ浜園地整備計画を平岩まちづくり協議会と意見調整を図り、県に要望書を提出しました。 ・日向岬の沿道修景の眺望確保と大王谷遊歩道の「いこいの広場」整備のため、雑木を伐採しました。 	222
【重点戦略3】 笑顔で暮らせるまちづくり戦略					若者も安心して住み続けられるまちをつくります。			
3-2 笑顔で暮らせる“健康長寿・スポーツ推進”プロジェクト					令和元年度の主な取組内容			
5 社会 基盤	5-2 生活の質を 高める都市 基盤の整備	②憩のある 公園・緑地 の整備	都市公園 管理運営 費	市街地 整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康まちづくり推進のための健康遊具を計画的に配置します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した児童遊具の更新計画や修繕工事に考慮し、対象となる公園の選定及び地元調整を図ります。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊具の選定後、工事を発注し、年度内完成を目指します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・健康遊具の設置候補である各区と地元調整を図り、日向台2号公園に健康遊具2基を設置しました。 	225

その他に取組む重点事業

(建設部)

基本目標	施策	具体的な施策	予算事業名	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果	成果説明書頁数
4 生活環境	4-2 防災体制の 充実	①災害予防 対策の推進	急傾斜地 崩壊対策 事業	建設課	[取組内容] ・新財市地区において、市施工範囲の急傾斜地崩壊対策のための測量設計を実施します。 [上半期] ・測量設計委託6月着手 9月完了	計画どおり	・県の交付決定通知が7月下旬であったことから、新財市地区急傾斜地崩壊対策事業の測量設計委託の発注が8月となり、完了が11月となりましたが、概ね計画どおりでありました。	208
	4-8 快適な住宅 環境の整備	①市営住宅 の整備と維 持管理	公営住宅 事業特別 会計	建築住 宅課	[取組内容] 「日向市公営住宅長寿命化計画」に基づき、予防保全型の市営住宅の維持管理を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減と、ストックの有効活用を図ります。また、高齢者住宅住戸改善事業により、中層住宅1階を高齢者向けに改善工事を行い、高齢者の安全性及び居住性の向上を図ります。	遅れ	・新財市南住宅、財光寺北住宅1号棟について、外壁改修及び外壁塗装を実施しました。 ・市営住宅の1階部分について高齢者専用の住戸に改造するための設計を行いました。	459
		②安心な住 宅環境の形 成	日向市木 造住宅耐 震化促進 事業	建築住 宅課	[取組内容] ・木造住宅の耐震化を促進するため、アドバイザー派遣20件、耐震診断10件、耐震補強設計 5件、耐震改修 5件の助成、及び地区説明会を行います。 [上半期] ・耐震相談会7月・9月、地区説明会1回 [下半期] ・耐震相談会11月・3月、地区説明会1回	計画どおり	・アドバイザー派遣20件 ・耐震診断17件 ・耐震改修4件 ・チラシ配布1回	228
			日向市危 険ブロッ ク塀等除 却推進事 業	建築住 宅課	[取組内容] ・小学校から半径500mの範囲における倒壊の危険性の高いブロック塀等の除却に助成します。 ブロック塀除却 5件	計画どおり	・ブロック塀除却 7件	229

		③空き家の適正管理と活用	日向市空家等対策推進事業	建築住宅課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日向市空家等対策の推進に関する条例、特定空家等認定基準に基づき、相談対応及び所有者への助言・指導を実施します。 <p>危険空家除却 3件 所有者特定 1件</p>	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家相談会の実施 2回 ・危険空家除却 2件 ・特定空家等の認定 8件 ・除却による認定解除 1件 	230
5 社会基盤	5-1 秩序ある土地利用と都市空間の形成	①計画的な土地利用の推進	日向市立地適正化計画策定事業	都市政策課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・高齢化の進展等に対して地域間をつなぐ公共交通等との連携により、持続可能な市街地の形成を図るため、居住機能や特定の都市機能(医療・福祉・商業等)を緩やかに立地誘導するため「立地適正化計画」を策定する。 ・令和元年度は、学識経験者、関係団体、市民等により組織する策定委員会により「都市機能誘導区域」を取りまとめます。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会を設置します。 ・現状による人口、開発意欲等の動向を分析します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会の意見を伺いながら、市街地における都市機能誘導区域を取りまとめをします。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会を10月に設置し、年度内に3回開催しました。 ・都市の現状分析(人口、高齢化、災害想定エリア、公共施設・商業・医療施設の立地等)を実施しました。 ・少子高齢化、人口減少社会の到来を迎え、安全・安心に生活できる市街地の形成を目指し、都市機能(市民生活に必要な施設)誘導区域の検討を行いました。 	206
		②コンパクトな拠点の整備	中心市街地活性化対策事業	市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街なかにおいて、まちづくりの情報発信を行いながら市民イベント等の活動団体と連携して賑わい創出を図ります。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月開催予定の第2回日向まちゼミの啓発活動を実施します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月に第3期中心市街地活性化基本計画のフォローアップを行い、事業進捗や目標達成の状況等を把握します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回まちゼミを7月15日～8月31日に開催し、25店舗30講座、214名の参加がありました。 ・第3回まちゼミを2月1日～2月29日に開催し、26店舗29講座、223名の参加がありました。 ・基本計画の実績については、歩行者・自転車通行量が3,677人、中心市街地の定住人口が1,345人、市民企画によるイベント集客数が187,010人となりました。 	226

5-2 生活の質を 高める都市 基盤の整備	①良好な住 環境の整備	財光寺南 土地区画 整理事業	市街地 整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物移転を優先し、合わせて道路、排水工事を実施します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の地元説明会で今後の事業計画や建物移転計画を説明し、地権者への周知を図ります。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月までに、予定した補償契約を締結します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋移転計画の住民説明を、5/14の松原区、5/15の切島一区の全体説明会に加え、今後の移転予定者を対象に5/20～21に職員がまちづくり事務所に常駐し、個別説明会(参加:23件)を実施しました。 ・予定した家屋移転21戸34棟全ての補償契約を締結しました。 	220
		駅周辺土 地区画整 理事業	市街地 整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2工区内の県道土々呂日向線において年度内の用地確保に努めます。 ・令和2年3月までに2工区内の22、23街区の仮換地指定を行います。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月までに建物移転協議を完了し、道路用地の確保を目指します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月までの仮換地指定を目指します。 	遅れ	<ul style="list-style-type: none"> ・県道土々呂日向線の用地確保は、権利者と協議継続中であり遅れが生じています。 ・仮換地の指定は、地権者との合意形成が整いましたが、新型コロナウイルス拡大の影響により法的な手続きに遅れが生じました。 	221
		②憩いのあ る公園・緑 地の整備	お倉ヶ浜 総合公園 整備事業	市街地 整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月に開催される「全国高校総合体育大会南九州大会」の会場となる芝生広場を整備します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月の大会に備え、6月までにH30年度工事を完成します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会後、残りの芝生広場の完成を目指し工事を実施します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・高校総体のソフトボール会場の工事が完成(6月末)し、7～8月に大会が実施されました。 ・大会後、12月に工事を発注しました。
5-3 利便性の高 い道路の整 備	②市道の整 備と維持管 理	南日向日 の平 線改良事 業	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良(延長330m)を行います。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月着工、9月完成 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事を5月に着工し、9月に完成しました。 	209
		臨時地方 道整備事 業(市道 向ヲ原山 ノ口線)	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良(延長50m)を行います。 ・用地補償一式 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月着工、9月完成 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事を5月に着工し、7月に完成しました。 	210

②市道の整備と維持管理	榎木線道路改良事業	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良(延長200m)を行います。 ・用地補償一式 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月地元説明会 地元説明会後に用地補償の交渉 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月着工、3月完成 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・用地確保の遅延により、道路改良工事の着工が11月になりましたが、3月に完成しました。 	211
	塩見美々津線道路改良事業	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道整備に伴う橋梁下部工事を実施します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月着工 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月完成 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・用地確保の遅延により、A1橋台の橋りょう下部工事の発注が9月になりましたが、3月に完成しました。 	212
	蕨野稲葉野線道路改良事業	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計、用地測量、道路改良工事を実施します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計 6月着工 9月完了 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事 11月着手 3月完成 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・測量設計を6月に着手し、9月に完成させ、道路改良工事を11月に着工し、3月に完成しました。 	213
	橋梁長寿命化事業	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁補修工事(N=8橋)の実施及び二巡目の橋梁定期点検(N=30橋)に着手するとともに、トンネル長寿命化修繕計画を策定します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁定期点検:6月着手 ・トンネル長寿命化修繕計画:6月着手 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁定期点検:3月完了 ・トンネル長寿命化修繕計画:3月完了 ・橋梁補修工事:10月着工、3月完成 <p>* PCB(ポリ塩化ビフェニル含有)対象の橋梁を9月末までに報告する必要があり、橋梁定期点検に合わせ、PCB調査を実施します。</p>	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検数の平準化を図るため、40橋の点検を実施しました。 ・トンネル長寿命化修繕計画を策定しました。 ・PCBの調査を実施しました。対象橋梁は1橋となります。 ・橋梁修繕工事を7橋実施しました。 	215

		高砂通線改良事業	市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高砂通線の「JR高架下」から「天神山通線」間の都市計画道路を整備します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30年度契約の建物移転を完了します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地補償の交渉を行い契約を締結します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・日向市総合庁舎(宮崎県)の建物移転について、12月に完了しました。 ・日向市文化交流センター用地の買収について、関係機関と協議し10月に契約を締結し、所管替を行いました。 	223
5-4 美しい景観の保全と形成	②景観まちづくりの普及啓発	景観まちづくり推進事業	都市政策課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や事業者の景観に対する意識向上を図るため、景観講演会や景観セミナー、景観表彰などの啓発活動を行うとともに、景観アドバイザー制度の運用などにより、良好な景観形成を目指します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観セミナーを7月に行います。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観セミナーを11月、景観講演会・景観賞表彰式を2月に行います。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・景観講演会:令和2年1月26日開催(参加者:137名) ・景観セミナー:令和1年10月24日～令和2年2月6日の間に計4回開催(参加者:延べ106名) ・景観賞表彰式:令和2年1月26日開催(作品応募者数:212名) ・開催内容の創意工夫により、参加意欲が図られ、多くの方々に参加していただけたことから、景観に対する意識向上を図ることが出来ました。 	207
	③花と緑あふれるまちづくりの推進	全市緑花推進事業	市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の緑花に対する関心を高める行事及び活動を実施します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供を対象とした絵画展を7月までに実施します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑花づくりの推進につながる展示会、花壇コンクール、花づくり講習会を3月までに実施します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画コンクール(展示会)について、第1回を7月、第2回を11月に実施しました。 ・ペットボトルハンギング花育活動(花づくり講習会)を富高幼稚園(12月)、富高小学校(1月)に実施しました。 ・花壇コンクールは応募が14件ありましたが、新型コロナウイルス拡大の影響により審査を中止しました。 	222

[様式1-4]

行財政改革大綱に基づく行動計画

(建設部)

大区分	中区分	小区分 (実施項目)	所管課	令和元年度の主な取組内容	進捗状況	取組結果
1. 地域経営の推進	1. 市民にわかりやすい市政情報の発信	1. 情報発信の充実	都市政策課 建設課 建築住宅課 市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各事業調査、検討状況の報告、各種申請手続き、景観まちづくりへの取り組みなどの話題について、ホームページ等を活用して住民に分かりやすい情報の発信を行います。 随時、広報誌、ホームページを通じて情報発信します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月までに広報誌、ホームページを通じて情報発信します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月までに広報誌、ホームページを通じて情報発信します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> 各課の取組みや状況報告等について随時、広報誌やホームページを通じて情報発信を行いました。 市ホームページの掲載・更新: 15回 市広報紙等への掲載: 7回 まちづくりかわら版等の発行: 7回
2. 効率的な行政経営の確立	1. 積極的かつ効果的な民間活力の導入	9. 指定管理者制度の推進	建築住宅課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度の適正な運営を行います。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月1日導入 入居者・入居申込者へ指定管理者制度の周知 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入効果、課題の整理 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を導入し、入居者・入居申込者へ制度の周知を図りました。
	2. 簡素で効率的な組織の運営	10. 行政経営システムの充実	都市政策課 建設課 建築住宅課 市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政経営システムの適切な運用を図ります。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月までに成果報告及び中期計画の整理を完了させます。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 11月までに事業成果を踏まえ、令和2年度予算編成に反映させます。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> 9月までに成果報告及び中期計画の整理を完了しました。

11. 組織編成、機構見直し	都市政策課 建設課 建築住宅課 市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各課の業務内容及び業務量、人事配置等について検証を行い、部内の横断的連携の強化を図ります。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月までに各課ヒアリングを行い、業務量及び業務における課題を抽出します。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 11月までに部内会議を開き、抽出した課題を検証し、職員課との業務内容等ヒアリングを実施します。 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> 月定例の部課長会議において部内業務内容の情報共有及び問題解決への対応方針の確認を行いました。 定期課内ミーティング(1回/月)を行い、課員の業務量把握に努め、適正に業務遂行を行いました。
14. 事務事業の効率化	都市政策課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 部内の若手技術者による「ワーキング会議」を設置し、課題解決に向けた技術的な支援及び分析・検討を行うことで限られた人材で最大限の効果の発現を目指します。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月までにワーキング会議を設置します。 9月末までに業務課題(立地適正化計画、空き家対策)の検討を行います。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月末までに成果取りまとめを行います。 	計画どおり	課題解決に向けた技術的な支援及び分析・検討を行うことにより、限られた人材で最大限の効果の発現を目指すために、「立地適正化計画」に関する若手技術者によるワーキング会議を開催しました。
	建築住宅課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページで公表している指定道路図の更新を行います。 昭和31年から平成22年の建築確認の紙台帳を電子化し、事務の効率化を図ります。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定道路の調査 建築確認台帳電子化業務委託 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページの更新 	計画どおり	ホームページで公表している指定道路図を更新するとともに、建築確認台帳を電子化し、証明書の発行が早くなりました。

		16. 文書管理の適正化	都市政策課 建設課 建築住宅課 市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存文書について、記載内容の確認を行い、適正な廃棄及びデータによる保存等に取り組みます。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月に文書管理の点検を実施し、適切な文書管理を行います。 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月に文書管理の再点検を実施し、適切な文書管理を行います。 	計画どおり	・ファイリング基準に則って保存文書について、記載内容の確認を行い、適正な廃棄及びデータによる保存等に取り組みました。
	3. 人材の育成・活用	18. 災害に対する職員対応能力の強化	都市政策課 建設課 建築住宅課 市街地整備課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画(BCP)に基づき、研修に取り組みます。 	計画どおり	異常気象時に浸水が想定される災害対応に向けて、事前シミュレーションを行いました。
3. 持続可能な財政基盤の強化	1. 経営視点に立った財政運営	26. 公共施設マネジメントの推進	建設課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種計画に基づき計画的に、市道、橋梁等の整備や補修を実施することにより、コストの縮減や平準化を図ります。 <p>[上半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道整備工事の発注 ・橋梁補修設計業務等の発注 ・橋梁定期点検(二巡目)業務及びトンネル長寿命化修繕計画策定業務の着手 <p>[下半期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道整備工事の竣工 ・橋梁補修等工事の竣工 ・橋梁定期点検及びトンネル長寿命化修繕計画策定業務の完了 	計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ・市道整備は計画どおりに実施しました。 ・橋梁の定期点検業務及びトンネル長寿命化修繕計画策定業務は計画どおり実施しました。 ・橋梁修繕工事は概ね計画どおり実施しました。
			建築住宅課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日向市公営住宅長寿命化計画に基づき、長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を図ります。 	遅れ	<ul style="list-style-type: none"> ・新財市南住宅、財光寺北住宅1号棟について、外壁改修及び外壁塗装を実施しました。 ・市営住宅の1階部分について高齢者専用の住戸に改造するための設計を行いました。 ・市営住宅の集約・再編について課内協議を行いました。
	2. 自主財源等の歳入確保	30. 債権管理の推進 ⑤住宅使用料の収納率の向上	建築住宅課	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の住宅使用料及び住宅修繕料負担金の未納金について、指定管理者制度の導入により収納率の向上を図ります。 	計画どおり	<p>平成31年4月から指定管理者制度を導入したことにより、収納率が向上しました。</p> <p>現年度分の収納率比較</p> <p>H30年度 94.92%</p> <p>R元年度 97.34%(3月末)</p>